



写真上から  
安永雨水ポンプ場  
福富雨水ポンプ場  
場内に設置されている  
排水ポンプ

## 安永・福富地区

### 雨水ポンプ場を整備

多くの内水被害が発生している安永・福富地区において、令和3年度から建設工事を進めてきた雨水ポンプ場。福富地区では、本格的に稼働を開始しており、安永地区でも6月中旬から稼働を開始する予定です。

いずれのポンプ場も、直径90×120センチメートルのポンプを2基設置。これにより、平成28年の豪雨出水により甚大な被害が発生した安永・福富地区の内水被害が軽減され、地域の皆さんの安全

安心な生活環境を守ることが期待されます。

なお、雨水ポンプ場の稼働開始後も引き続き、ポンプ場内の整備工事などを行います。護岸の復旧工事など河川部の工事は、11月以降に行う予定です。

### 早めの避難を

### 心掛けましょう

大雨や台風は、気象情報などで、ある程度予測できます。天候が悪化する前に、早めの避難行動をとることを心掛けましょう。

町では、町民の皆さんに生命の

危険が及ぶと判断した場合は、「高齢者等避難」や「避難指示」などを発令し、避難を促します。

しかし、突然の集中豪雨など、道路に水があふれ出す状況であれば、歩いて移動するのは危険です。特に夜間は視界が悪く、慣れた道でも思わぬ状況になることがあります。実際にそのような状況で避難所に向かい、人的被害が発生したケースがあります。状況に応じて、自宅の2階など高いところに避難（垂直避難）することも考えましょう。

また、山沿いでは土砂災害による被害を避けるため、山と反対側の2階の部屋や玄関付近のスペースに滞在（水平避難）するなど、命を守る行動をしてください。

## 山地災害防止

### キャンペーン実施中

林野庁では、山地災害による被害を未然に防止するため、都道府県・市町村と共に6月30日（金）まで「山地災害防止キャンペーン」を実施しています。

山崩れが発生する場所、危険箇所をよく注意してみると、落石や地鳴りなどの危険信号と思われる変化が現れる場所が多くあります。危険信号を感じたら、関係機関まで連絡してください。

## 緊急地震速報訓練を実施します

消防庁・気象庁は、都道府県や市町村と連携し、全国瞬時警報システム（Jアラート）を使用した訓練の緊急地震速報を配信する試験を、6月15日（木）午前10時ごろに行います。

防災行政無線による緊急地震速報配信から強い揺れが来るまでのわずかな時間で、身を守る適切な安全確保行動を慌てずとれるよう、家庭や職場などで実施してください。

### 問い合わせ先

避難所・ハザードマップ・緊急地震速報訓練に関すること  
危機管理課

☎ 286・3210

土砂災害防止月間・がけ崩れ防災週間に關すること  
建設課 工務係

☎ 286・3224

雨水ポンプ場に関すること  
下水道課 内水対策係

☎ 286・1131

山地災害防止キャンペーンに關すること  
産業振興課 農林整備係

☎ 286・3277